

## ■ 講演-2 (協働マッチング事例：行政・市民・学校・研究者)

### 都市型水際線公園を利用した新しい水辺活動の展開

坪倉 良和

高島水際線公園愛護会 会長

高島水際親水公園は、帷子川の流域で、ちょっとした干潟ができる公園です。干潟にはカニ、ハゼ、ゴカイなどたくさんの生きものがいます。都会のなかの自然があります。まさにこの目で見ることができます。

帷子川周辺でも、スズキ、かます、アジ、太刀魚などがいます。

勝手は、廃油が流されていた状態でした。今は本当に生きものが生息できるまでにキレイになっています。

本題に入ります。

まずは楽しみたいから公園愛護会を作ってきました。愛護会組織ならではできることがあります。それをご紹介します。



#### 公園愛護会の中でできた一つ：小学校の環境学習会

##### 河川河口・横浜港周辺の環境を感じる

この公園を利用したフィールドでは、近所地元の小学校課外授業で干潟を経験してもらい、実際の生きものを学ぶことを体験するのに活用されました。この経験をもとに子供たちが感じたことをまとめ発表会を行うまでになっています。こどもたちに来てもらって生きものがいることを体験していくと川や街を汚すのを止めたりする考えが生まれ環境にとって何が必要になるか周辺の人たちにも徐々に分かってきます。

## 都会の公園を感じる

都会の公園には柵があります。子供たちや近隣住民人、利用者にとり安全が優先されていますが、柵を考  
えることで、街や公園、水に近づく行為を自分の身近なこととしてとらえて、水辺をみんなが認識して親し  
むことが、都市型公園を考え、活用するのに非常に重要な意味を持ちます。

水際線公園をもっと活用して、子どもたちや市民が水辺に近づける工夫をしていきたい。  
現在は、釣りも禁止となっているのが現状です。周辺環境は、マンションだらけになっています。



## 子どもたちと親が泊まれるキャンプ利用イベント

この水際公園を活用して、キャンプの企画を行いました。親子で体験できる機会を作って多くの方々に参  
加していただき、今の公園を活用した環境を体感して、自由に遊ぶためには、どう工夫したら良いか検討し  
て欲しいという気持ちが根底にあります。その時の企画が次に示したパンフレット「パークキャラバ  
ン」です。

**Park Caravan**

10/3 14:00 start  
10/4 15:30 close

みなとみらい  
秋まつり  
同時開催

～1日限りの公園キャンプスタイル～

日時:2015年10月3日(土)14:00-4日(日)15:30  
場所:10月3日▶高島水際線公園 10月4日▶高島中央公園  
参加対象者:みなとみらいにお住まいの方(19にお子様とご一緒にご来場下さい)  
参加費:無料(但しSUP体験のみ費用がかかります)  
集合場所・時間:10月3日(土)14:00 高島中央公園 ミスト噴水付近

**Program**

10月3日 14:30～ @高島水際線公園  
高島水際線公園概要説明  
潮入りの地見学ツアー  
SUP体験(講習・実技)  
snowpeak【野遊び+】～公園deキャンプ体験～  
防災グッズ体験  
みんなで夕食づくり  
防災アイデア会議 ～ほうさいなんでもやさん～

10月4日 10:00～15:30 @高島中央公園  
snowpeak【野遊び+】～お父さん力養成講座～ 各予定  
※秋まつり会場内

主催:高島水際線公園愛護会  
共催:NPO法人ハマのトラダ  
企画:ParkCaravan実行委員会  
(株吉活苑/RELLUF、南都祥現/アップテラス、片岡公一/山手総合計画研究所、西田明/オンデザイン)  
協力:snowpeak(雪ピーク)/水辺荘/高島中央公園愛護会/ハマの海を望む会  
※お雨天中止の場合はハマのトラダフェイスブックページにてお知らせしますので、当日までご確認ください。  
ハマのトラダフェイスブックページ▶ [www.facebook.com/hamanotoudai](http://www.facebook.com/hamanotoudai)



<https://www.facebook.com/suisaisenpark/>

より引用

この公園を起点として、自分たちが楽しめて、さらに新しい発想による都市公園の活用がまちづくりに発展し、行政と愛護協会と市民が相互に協力する価値をもちます。フォーメーションの枠をもっとアップしたステージしていくこととなります。

公園は、名前にあるように水際にあり、しかも水に親しむことができる公園という特徴と都市空間に存在する公園です。都市ならではの機能を持たせるのは、市民の創造性とその意識に働きかける行動が結びついて生まれます。その原動力となるのが、共通に楽しめるコミュニケーションを作り出していき、まちを楽しむマインドのある市民性から生まれてくることを期待するとともに、当愛護協会をみなさまが上手に活用して頂ければこんなうれしいことはありません。(※CSR-NPO 未来交流会の講演に加筆 2016.0816)

2015年の10月3・4日に開催されたイベントは、都市公園が持つ機能と自然を組み合わせたプログラムです。キャンプや干潟遊び、SUP体験などを行い、みなとみらい周辺に住むファミリーの方々が単なる広場という認識から新しい都市型の公園なんだというようなとらえ方をいただき、身近なところにも工夫の仕方により新しい発見気付きを感じてもらえることができるイベントとなりました。テントの活用・そこでの宿泊キャンプにより自然、安全、防災の視点が生まれ、そこにコミュニケーションが発生します。

**■ 潮入りの地見学ツアー**  
身近な水辺の生物を探し、触って、感じて欲しい! 潮入りの池で生き物さがし!  
秋は「コカイ」や「カニ」「エビ」「シジミ」「ハセ」がいるはず。  
**■ SUP (サップ: スタンド アップ パドルボード)**  
この2、3年で急速に広まっている人気の水上アクティビティ。1時間もあれば自由に航行できるようになり、横浜の運河を自由自在に移動可能。今回30分から1時間の体験試乗会として講習付きで参加できます。  
体験会参加費 大人1,500円、小人1,000円で体験時間30分。  
(空気があれば何回でも乗前できます)ライフジャケットレンタル、保険代込み  
体験会開催時間 10月3日 14:00～17:00  
10月4日 6:00～8:00  
注意事項 万一の溺水に備えた服装(帽子、タオルは持参)、またマリンスノーズをお持ちの方は持参ください。メガネをかけている方はメガネバンド等、お子様の参加は保護者同伴でお越しください。

**■ 防災アイデア会議 ～ほうさいなんでもやさん～**  
3Dプリンターで制作した魔法の自動販売機が登場!  
「こんなときはどうする?」カードを参加者に配り、もしもの時のアイデアをキャンパスしながらみんなで考えます。  
地域の知見をカタチにする防災アイデア実現会議です。参加するとお菓子ももらえるよ。

**■ 宿泊体験 限定8組 @高島水際線公園 (10月3日)**  
【初めてのテント泊体験しませんか?】  
あなたの近くにある snowPeak よこほまみなとみらい店キャンプ専門スタッフが、テントの立て方から、青空ごはん体験までフルサポートします!

**■ snowpeak【野遊び+】 @高島中央公園(10月4日)**  
～お父さん力養成講座～  
一人でも簡単にたてられるテント・タープ講習 11:00 スタート  
- snowpeak Labo  
～携帯電話やゲーム機は使えない、完全にくつろぐための野遊び空間～  
どうぞ、裸足になって寝るの感触もお楽しみください。  
- snowpeak Eat  
～ホットサンドトランスメジャー等を使って、おやつ作りをしてみよう!～  
笑顔の SnackTime! 13:00 から材料がなくなり次第終了。

宿泊希望の皆様へ  
※宿泊は、事前登録制です。お手数ですが9月29日までに下記問い合わせ先に連絡下さい。  
(宿泊なしの参加は連絡不要です)  
問合せ先:TEL.045-227-7671 (NPO法人ハマのトラダ担当:岡部)  
メール: [info@hamanotoudai.com](mailto:info@hamanotoudai.com)  
小学生以下のお子様の場合は必ず保護者同伴での宿泊をお願い致します。  
持ち物は飲料水、簡易トイレ、テントの中で置かれる寝具(キャンプマット・寝袋・その他)、椅子等  
※キャンプ用具を泊りできない場合は、事前登録をお断りさせていただきます。また、椅子は泊りしたいくつろぐために準備です。  
※また、ご購入時期が過ぎ、snowpeakよこほまみなとみらい店にて販売終了。  
集合場所:10月3日14時に高島中央公園ミスト噴水付近に集合下さい。